

## 大山街道ウォーク 茅ヶ崎～平塚

2018年10月27日

### 相模大山道を歩く「馬入川を渡って大山参詣」

伊勢原市観光協会では、7年前から県内に記された大山道を、市教育委員会の協力を得て歴史解説者と歩くウォーキングツアーを催行しています。

今でこそ大手旅行会社さんでは「本当に歩く〇〇道」などと名打ったウォーキングツアーを多数販売し盛況を呈していますが、その先鞭をつけたのは実は私共伊勢原市観光協会なのです！

さて、今年度は9月から、東海道筋を下って平塚から大山を目指すルートを辿っており、前回の辻堂～茅ヶ崎に続いて、今回は10月27日土曜日に茅ヶ崎から平塚までの約6kmを歩きました。



ハロウィンイベントに参加する親子連れや、某大手旅行会が主催する「東海道をあるく」ツアーの参加者でごった返す茅ヶ崎駅に、10時に集合した18名の参加者は、天候が回復した東海道を意気軒昂に、西に向かい歩き始めます。



詳しい歴史解説はお馴染みの安藤元市文化財課長が務めますが、希望者にはトラベルイヤホンも用意され、耳をそば建てなくても、マニアックな歴史解説を十分に楽しめます。

また当日配布される、解説員手作りの詳細なガイドブックも毎回好評です。



東海道筋から富士山が左側に臨める「左富士」は、駿河の吉原とここの南湖の二カ所だけだったそうです。

しかし西域には雲がかかり雪化粧をまとった富士山の優美な姿は、残念ながら拝めませんでした。



関東大震災の液状化現象により、突如姿を現した旧相模川橋脚まで進んで来ました。

この橋は鎌倉時代の初めに架けられたもので、実物は地中に保存され、池に足のよ  
うに突き出したものは擬木のレプリカです。

解説員曰く横溝正史の映画のワンシーンを彷彿させるそうです。



相模川に架けられた馬入橋から大山を遠望します。

江戸時代の旅人もこの風景を眺めたのかと感慨にふけりましたが、明治になるまで  
橋は架けられず、馬入の渡しからは低くて見えなかったかもしれません。

13時過ぎに平塚駅近くに無事到着、解散しました。

※大山街道ウオークは、年度当初に参加者を募集して催行しておりますので、今年  
度の新たな参加者募集は行いません。興味を持たれた方は来年度の募集にご応募  
ください。